

JAバンクは、「安定」・「健全」をモットーに！
JAバンク・セーフティーネット

貯金保険制度



破綻未然防止システム
JAバンク支援制度

当JAの貯金は、公的制度である「貯金保険制度」とJAバンク独自の制度である「破綻未然防止システム」との2重のセーフティーネットで守られています。これにより、組合員・利用者の皆さまにより一層の安心をお届けいたします。

経営の健全性とは

経営の健全性をはかる指標として、「自己資本比率」が用いられますが、その基準は次のようになっています。

国内基準・・・ **4%以上** 国際基準・・・ **8%以上**
(海外に拠点を有する金融機関)

JAバンク東京信連の経営内容

JAバンク東京信連はJAと一体になって、信用事業を行なっています。その経営内容は次のとおりとなっています。

自己資本額	1,828 億円	経常利益	63 億円
自己資本比率	31.04%	当期剰余金	50 億円

〈主要計数〉

貯金残高	2兆1,147 億円	有価証券残高	8,352 億円
貸出金残高	1,798 億円	預け金残高	1兆1,608 億円

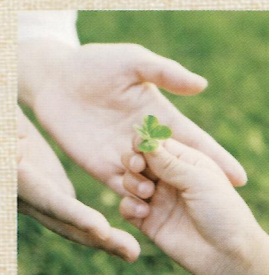
(平成23年3月現在)



本店 TEL.03-3428-8111

ホームページアドレス <http://www.ja-setame.or.jp>

JAバンクの安心経営を公開いたします。



DISCLOSURE 2011

ディスクロージャー



金融機関としての安全性、健全性は…

当JAの「自己資本比率」は、国内基準の4%を大きく上回っており、安心してお取引いただけます。

自己資本比率

自己資本額 **76 億円** 自己資本比率 **29.95%**

平成22年度の経営状況は…

当JAは、「地域社会への貢献」と「健全経営」を目指し、お客様のニーズに応えるべく、経営体制の構築を図っております。

経営状況

経常利益 **4億 4,230万円**
当期剰余金 **2億 8,571万円**

営業実績・資産内容を説明します。

当JAは、資金の安定・充実に努めております。

資産内容

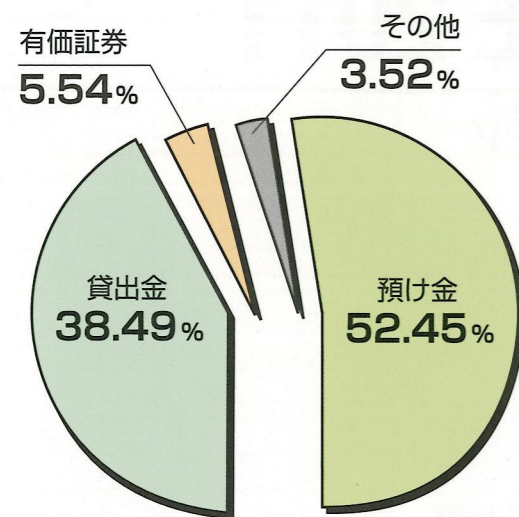
貯金残高 **693 億円**
貸出金残高 **299 億円**
総資産 **777 億円**

金融再生法開示債権額(平成23年3月末)は、下記のとおりとなっております。

金融再生法開示債権額(平成23年3月末)

債権区分	債権額(百万円)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	0
危険債権	12
要管理債権	0
小計	12
正常債権	29,922
合計	29,935

※本表は端数を切捨処理しているため内訳の合計は一致しません。



JAバンクは時代をみつめ、健全経営をめざしています。